



おおさわ学園 コミュニティ・スクールだより



<https://www.mitaka-schools.jp/ohsawa/>

発行者：おおさわ学園 コミュニティ・スクール委員会 会長 柴田直樹



研究を通して児童・生徒を育てる —三鷹市教育研究協力校として—

学園長 勝野 能光

おおさわ学園は、昨年度より三鷹市教育研究協力校の指定を受け「地域人財・施設の発掘と活用～地域の力を児童・生徒の学びへ～」と研究主題を設定し、3校の教員が地域施設の見学、地域人財が参加した授業づくり等に取り組みました。今年度は、「主体的・対話的で深い学びの実現～地域資源の活用を通して～」と研究主題を設定し引き続き3校の教員は、11の分科会に所属し、互いに知恵を出し合いながら研究を進めています。この研究主題は、「主体的・対話的で深い学びは、地域資源を活用することでより確かに実現できる。各教科、各単元に特化した具体的で明確な目的をもった効果的な地域資源の活用は、主体的・対話的で深い学びを実現させ、児童・生徒の「生きる力」を育む。」という昨年度の成果を発展させたものです。この研究には、地域人財や地域施設の活用がなくてはなりません、それらの紹介やコーディネートには、多くのCS委員や地域の皆様の協力を頂いております。豊かな自然と温かい地域の皆様に支えられてきた歴史をもつおおさわ学園だからこそ取り組むことができていると感じています。

11月1日（水）には、研究の成果を皆様に発表することとなっております。ぜひご参会いただけますようお願い申し上げます。

教員は、授業で勝負です。3校の教員がそれぞれに指導力・授業力を高めていくことが小・中一貫教育校おおさわ学園の教育力の向上につながると信じています。地域資源の活用を通して、主体的・対話的で深い学びを実現し、児童・生徒一人一人の「生きる力」をはぐくむことに努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新会長あいさつ —みんながみんなの子どもを育てる学園に—

おおさわ学園コミュニティ・スクール委員会
会長 柴田直樹



今年度、大沢台小、羽沢小、七中が小・中一貫校『おおさわ学園』となって、15年目を迎えました。この4月に、おおさわ学園コミュニティ・スクール委員会（CS委員会）の委員改選があり、三瓶恭子さんから会長を引き継ぎました柴田直樹です。CS委員会は、学校・家庭・地域が力を合せて学校運営について協議し、活動する組織です。委員には、各校の校長・副校長・PTAをはじめ、青少対、住民協議会、町会、福祉団体、地域の方々から、25人が教育委員会により任命されました。長年熱心に活動されてきた方も多く、新しい委員も意欲的な方ばかりです。その役割は、学園・各校の基本的な方針等を承認したり、その運営について意見を述べたりすることです。そのために、地域・家庭の皆様や児童・生徒の意見、要望を把握して、運営に反映することが求められています。

どこも人手不足の昨今、学校も限られた人数の先生方だけでは実現の難しいことがいくつもあります。子どもたちの誰一人取り残さず、成長を応援するために、何ができるかを地域みんなで考え、みんながみんなの子どもを育てる学園にしていくことを願っています。できる人ができる時間に行き、実りある教育実践を支援できるように、CS委員会がそのつなぎ役になっていきたいと思っております。

2022年6月に、三鷹市において、国立天文台周辺地域土地利用基本方針が策定されました。これは、天文台の森を里山として保全しながら、そこに学校を核とした新たな地域づくり（スクール・コミュニティ）を構想したものです。子どもたちがふるさと「おおさわ」と呼べるにふさわしいものになるように、みんなで考えていきたいと思っております。

令和5年度 おおさわ学園コミュニティ・スクール委員

新メンバー紹介



部会紹介

吉岡 克敏 ◎評価部会

私は、大沢宿町会会長及び大沢住民協議会で副会長を務めています。地域に少しでもお役に立てればと思っております。CS委員会にどれだけ貢献できるかわかりませんが、委員の皆様と力を合わせ見える化の委員会にしたいと思っています。

箕輪 久美 ◎広報部会

今年度CS委員になりました。大沢台小学校でスクールサポートスタッフをしています。CS委員として地域の繋がりを深め、楽しみながら活動していきたいと思っています。

伊藤 明子 ◎広報部会

現在、未来塾支援員として、放課後に算数のサポートをしながら元気いっぱいの子どもたちとのやりとりを楽しんでいます。委員となり、新しい出会いや昔ながらのつながりにワクワクしています。よろしくお願いいたします。

野上 麻千子 ◎コーディネート部会

令和3年度・5年度大沢台小PTA副会長。地域の活動として、三鷹ばやし保存会に所属。普段は三鷹・調布・狛江地域で未就学児～高校生までの美術指導をする講師と、現代美術作家として活動しています。

雨谷 由夏 ◎コーディネート部会

大沢生まれ大沢育ちで、大沢台小学校と第七中学校に通っていました。今年度は、第七中学校でPTA会長を務めさせていただきます。大沢の子どもたちが、故郷を好きになってくれるお手伝いが出来ればと思います。

SC推進員

CS委員のみなさんと一緒に、学校と地域を結びスクール・コミュニティを推進します。

倉田清子 藤橋初美

コーディネート部会

学習支援サポートや部活動の見守りサポート、SC推進員と協力して英検、数検などの各検定の実施などを行っています。

また、これら各種サポートの周知にも取り組みます。

おおさわ学園保護者の皆様や地域の方々を学園と繋ぐことにより、大沢の豊富な地域資源を子どもたちの「豊かな学び」に活かせるように活動していきます。

副会長 海老澤 一晃

評価部会

今年度もWebフォームを使用して学園アンケートを実施する予定です。

多くの方に回答いただけるよう、実施方法を検討しますので、ご協力をお願いいたします。

アンケートの結果から見えるおおさわ学園の子どもたちの様子について、評価部会で意見交換をし、年度末に皆さまに結果をご報告します。

副会長 小倉 淳

広報部会

広報部では、年3回のコミュニティだよりの作成・発行を通し、皆さまにコミュニティ・スクール活動をお伝えしていきます。また、児童・生徒・地域の皆さまと作成する『おおさわ学園スクール・コミュニティカレンダー』では、毎年テーマを掲げ、大沢の学園・地域行事を紹介していきます。

副会長 菅野 聡美

「おおさわ学園の先生方と CS 委員との懇談会」

5月13日（土）に第七中学校体育館にて、学園3校の先生方52名とCS委員18名、合計70名で懇談会を行いました。9グループに分かれてのディスカッションで、様々なテーマがあがりました。ここでのご意見や検討事項を、今後も先生方とのつながりを持ちながらCS委員会の活動に活かしていきたいです。

グループディスカッションであがったテーマ

- ◎学校カラー、学園の特徴
- ◎CS委員の仕事・役割・つながり
- ◎学校3部制
- ◎地域未来塾の様子について
- ◎地域子どもクラブについて
- ◎義務教育最終学年に求めること
- ◎地域人財
- ◎サポート・講師依頼
- ◎広報
- ◎地域
- ◎羽沢小移転問題 等



夏休み中の主な地域行事

地域の行事が戻ってきました。安全に気を付けて楽しい夏休みを過ごしましょう。地域の皆様も子どもたちの見守りをお願いいたします。

7月20日	木	終業式	各校
7月23日	日	水上フェスティバル	大沢コミュニティ・センター
7月24日	月	コミセンプール利用開始	大沢コミュニティ・センター
8月5,6日	土,日	下原町会盆踊り大会	大沢コミュニティ・センター
8月9～16日	水～水	学校閉庁日	各校
8月18～24日	金～木	大沢台青少対ラジオ体操	大沢台小学校校庭
8月21～24日	月～木	羽沢青少対ラジオ体操	羽沢小学校校庭
8月25日	金	始業式	各校
8月26日	土	古八幡社宵宮	古八幡社
8月27日	日	古八幡社例大祭	古八幡社

※今年度は大澤八幡神社の盆踊りはありませんが、秋の例大祭は開催予定です。（詳細は未定）

